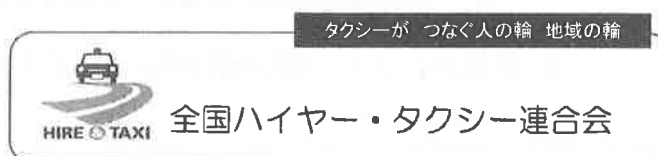


タクシー業界において 今後新たに取り組む事項について



検討経緯

全タク連ライドシェア問題対策特別委員会では、ライドシェア対策の深度化する項目として「タクシーサービスの更なる高度化策の検討」を掲げ、平成28年6月から集中的な議論を行い、「今後新たに取り組む事項について（案）」をとりまとめたところである。

本とりまとめは、あくまでも今後のタクシー事業の活性化策の方向性の案として打ち出したもので、「7. ユニバーサルデザイン（UD）タクシー」、「9. 第2種免許緩和」及び「11. 乗合タクシー」以外の項目については、全国一律に取り組むことを前提としているものではない。各地域のタクシー業界においては、それぞれの地域の状況を踏まえて検討され、実施可能な案について取組を図ることが望まれる。

1. 初乗り距離短縮運賃	1
2. 相乗り運賃（タクシーシェア）	2
3. 事前確定運賃	3
4. ダイナミックプライシング	4
5. 定期運賃（乗り放題）タクシー	5
6. 相互レイティング	6
7. ユニバーサルデザインタクシー（UD）タクシー	7
8. タクシー全面広告	8
9. 第2種免許緩和	9
10. 訪日外国人等の富裕層の需要に対応するためのサービス	10
11. 乗合タクシー（交通不便地域対策・高齢者対応・観光型等）	11

1. 初乗り距離短縮運賃 ⇒計画に反映

[概要]

初乗り距離を短縮することによる初乗り運賃の引き下げを行うことにより、乗りやすいタクシーの実現へ
[期待出来る効果]

・チョイ乗り需要の喚起（高齢者・若年層、訪日外国人等） ・既存のお客様も利用し易い体系

(例) 東京2km730円→1km400円台へ

■実証実験: 8月5日～9月中旬にかけて40台にて実施！！

■開始時期: 早くも12月・遅くても平成29年4月に実現！！

マスコミ報道例



H28.4.5朝日新聞(朝刊)



H28.4.5朝日新聞(朝刊)



H28.4.5東京新聞(夕刊)



H28.4.6日経新聞(朝刊)

2.相乗り運賃(タクシーシェア) ⇒計画に反映

[概要]

運賃は乗降地点によりシェア出来る
システムの構築

[期待出来る効果]

- ・実乗車部分の負担の精算が容易になり便利
- ・タクシーの需給が切迫している際
相乗りによるマッチングが可能

- 空港への相乗り
- 朝の通勤時間帯での相乗り
- 雨天時での相乗り

* カリフォルニアでは

UBER(uberpool(サービス名))の
売上の**50%**と言われている。



- 2 -

3.事前確定運賃 ⇒計画に反映

[概要]

配車予約時に依頼場所、目的地を提示いただき
確定運賃情報を事前にお知らせする。

- ・乗車場所はGPSから現在地を取得
- ・目的地は地図上で指定
- ・メーターによらない運賃算出方法を新設

→ これにより事前運賃を割り出すことが可能。

[期待出来る効果]

- ・事前に運賃がわかることにより、安心感が産まれる。
- ・UBERでは事前確定は出来ていない。
(おおよその運賃情報の提供はある模様)

メーターと事前確定運賃の 安い方で精算

(メーターも起動させお客様にとって
最も安い運賃で精算していただく。)



- 3 -

4.ダイナミックプライシング ⇒計画に反映

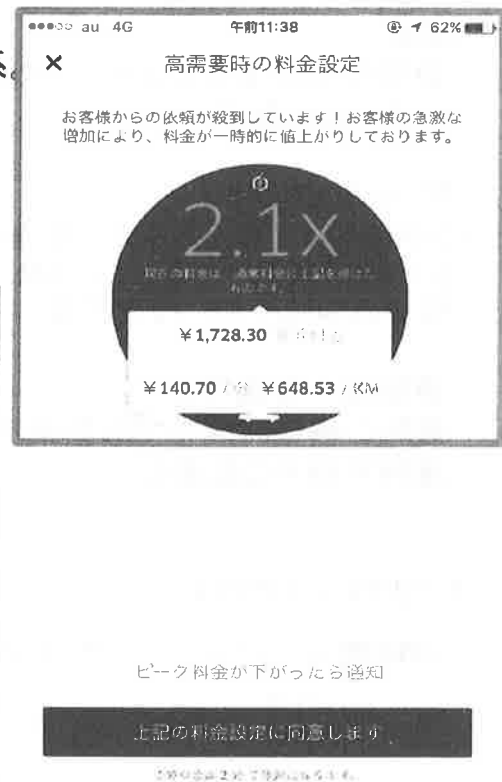
[概要]

繁忙時・閑散時によるタクシー運賃の流動的な体系。

[期待出来る効果]

閑散時においては、利便性の向上と需要増
繁忙時においては、營收の増加

通常運賃	混雑時	閑散時
初乗り 730円(2Km)	混雑状況 (雨天時、ラッシュ アワーetc)に応じて 運賃変動	閑散状況 (昼間etc)に応じて 運賃変動
	運賃の 10-50% 値上げ	運賃の 10-50% 引き



- 4 -

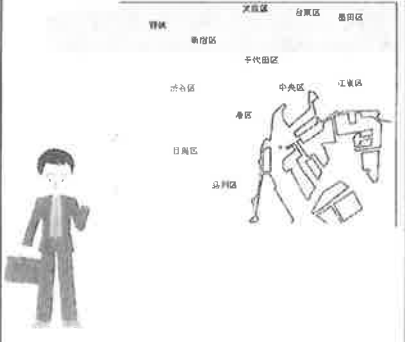
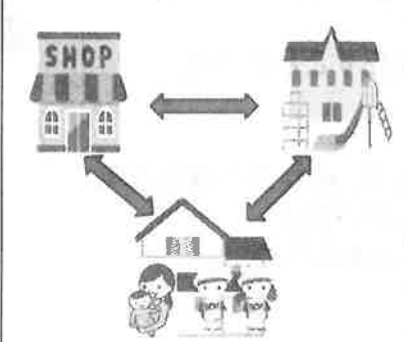
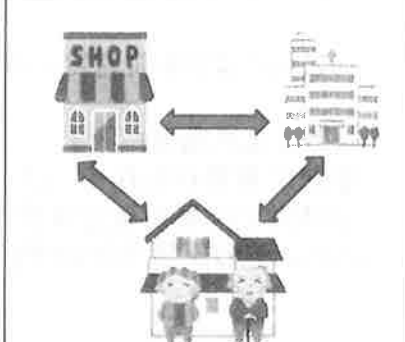
5.定期運賃(乗り放題)タクシー ⇒計画に反映

[概要]

対象者・エリア・時間帯を限定した定期制度の導入を目指す。(各シーンに合わせた定期制度)

[期待出来る効果]

- ・ビジネスマン等のヘビーユーザーの更なる利用増及び定期利用による新たな顧客の獲得
- ・高齢者や子育て世代が運賃を気にすることなく、日常の足として「ドアtoドア」のタクシーの利用が可能になる

<p>■ビジネスマン (9時～17時等)</p>  <p>千代田・港区・中央区などの ビジネス街での周遊 [経費精算業務の軽減]</p>	<p>■子育て世代 (9時～14時等)</p>  <p>自宅～保育園・幼稚園 ～買い物 3区間を周遊 [重い荷物からの開放]</p>	<p>■高齢者 (9時～14時等)</p>  <p>自宅～病院～買い物 3区間を周遊 [ご家族への負担軽減]</p>
---	--	---

- 5 -

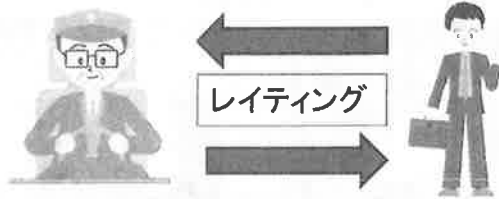
6.相互レーティング アプリ対応

[概要]

お客様から乗務員の評価をいただくことは勿論、乗務員もお客様の評価を行える。

[期待出来る効果]

お客様は乗務員の選択性の向上、サービスの向上
乗務員は不審なお客様を排除することが可能
双方のマッチングを強化



配車予約時にドライバーの
顔写真、名前、車種、
ナンバープレート・5段階評価
を知る事が出来る！

アプリ内ではドライバーからの自分の評価を確認することも出来る。



7.ユニバーサルデザイン(UD)タクシー ⇒計画に反映

[概要]

- ・車椅子のまま乗車出来る仕様
- ・トランク収容量も多い

[期待出来る効果]

通常のお客様だけでなく高齢者、障害者、訪日外国人等の方にも優しい。



・東京都では2020年東京オリンピック・パラリンピックまでに

61億円の予算(10000台導入目標)をいただきました。

・国土交通省からも「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」という形でご支援をいただいております。

・他地域においても導入促進のためには、自治体や国の援助が必要不可欠かと思われます。

8. タクシー全面広告

[概要]

地域によって、車体への広告掲載場所が制限されています。(特に東京では4つドア・屋上のみ)

[期待出来る効果]

・広告収入による、タクシー経営基盤の安定化。

東京の現状

4つドア・屋根上のみ



緩和案

都内で運行が認められなかったアニメイラストを施したタクシーや外国での全面ラッピングタクシー



- 8 -

9. 第2種免許緩和

[概要]

■テレマティクス活用による常時運行管理

■個々の運転情報のフィードバック強化による安全面の向上

[第2種免許取得資格]

■年齢: 21歳→19歳 ■経験: 3年→1年

→ICTを活用することにより安全面を強化し、第2種免許取得緩和を目指します。

[期待出来る効果]

若年層・女性ドライバーが増加

新卒ドライバー



女性ドライバー・経営者・国土交通大臣との懇談会



- 9 -

10. 訪日外国人等の富裕層の需要に対応するためのサービス ⇒反映

[概要]

増加する訪日外国人等の富裕層の需要に対応するため、高級車両・一定水準の接遇ができる乗務員によるサービスを充実。

[期待出来る効果]

- ・訪日外国人等の新しい需要の取り込み
- ・訪日外国人の日本滞在期間の快適度・満足度の向上

イメージ

- ハイグレード車両の提供
- 語学研修・接遇研修を修了した乗務員の配備
- ICTを活用した配車予約・乗務員評価の実施
- Wi-Fi設備の配備
- 多言語対応タブレットの設置
- 専用乗り場（空港、鉄道駅）
- 付加価値に見合った運賃料金設定



(参考)

- ・平成28年3月観光ビジョン構想会議決定「明日の日本を支える観光ビジョン」及び平成28年4月新しいタクシーのあり方検討会とりまとめ「タクシー革新プラン2016」において「プライベートリムジン」の導入が提起されている。
- ・京都における訪日外国人向けタクシー「フォーリンフレンドリータクシー」の取組では、乗務員（外国語及び接遇研修を受講）及び車両（大型スーツケースが2個以上搭載でき、各種クレジットカード及び交通系ICカードが利用可能）の認定、専用乗り場の設置が行われている。

- 10 -

11. 乗合タクシー ⇒計画に反映

[概要]

- ・乗合タクシーは、ワゴン型やセダン型のタクシー車両を使った乗合型の公共交通。
- ・主に、バスが運行できない過疎地域等において生活交通を確保するために運行されている、このほかに空港と周辺市町村を結ぶ空港型等もある。
- ・乗合タクシーには、バスのように定時・定路線で運行する路線定期型のほか、路線及び運行時刻は定めず事前予約による自宅から訪問先等の利用者の要望に応じてドア・ツー・ドア等で運行するデマンド型乗合タクシーもある。

[今後の取り組み]

- ・乗合タクシー事例集を活用して地方自治体への発信と連携の強化
- ・IT活用による効率化

[期待出来る効果]

- ・過疎地域等における生活交通の確保
- ・新しい需要の取り込み



乗合タクシー

平成27年3月末現在

